

完了報告書（平成 23 年度）

提出者 一宮 真佐子

提出年月日 2012 年 3 月 31 日

【プロジェクト名】

和文 ポピュラーカルチャーの中の農村女性・家族イメージ ～韓国・タイ・日本の比較～

英文 Image of Women and Families in Rural Area in Popular Culture:

A Comparison of Korea, Thailand, and Japan

【メンバー構成】

研究代表者 一宮真佐子

幹事

メンバー

【ねらいと目的】（600 字程度）

申請者はこれまで、日本国内のマンガ作品における農村女性やその家族のイメージ（表象）について分析・研究を行ってきた。本研究では、韓国・タイの作品を対象として、ポピュラーカルチャーの中の農村女性と家族イメージの国際比較を行いたい。資料の入手状況にもよるが、農村で暮らす女性、特に農家に嫁いだ女性の恋愛・結婚と家族関係の描かれ方に着目したい。おそらく各国とも農村は都市に比べて後進的・保守的とされ、伝統的な女性や家族のあり方が残っているというイメージが形成されており、近代化による変容（親密圏の再編成）が如実に表れると思われる。

韓国もタイも日本マンガの輸入が盛んであり、さらに各国作家によるマンガ作品が制作されている。この三国間では出版業界の構造に差異がある。日本国内では、作品の多様化に伴って地方（農村）を描く作品が増加し、農村女性・家族についてもステレオタイプだけでなく、それを壊す描写が行われてきた。社会状況だけでなくメディアの製作環境によって、作品の中の描写に違いが生じる可能性があり、その点も考慮しつつ、分析を進めたい。昨年度はタイ調査を行い、農村を舞台とするタイ国産マンガ作品の収集を試みたが、その際には発見できなかった。農村が舞台とすると限定的になるので、今回は農村の女性や家族が描かれた作品、ということで再度、収集に当たりたい。韓国に関しては、既に農村舞台のマンガ作品が出版されていることが分かっているので、作品入手を行う。

【活動の記録】

・調査：調査者はすべて一宮。調査目的は、作品資料検索および入手と農村社会及びメディア状況に関する情報・資料収集

①2011 年 9 月 5 日～10 日 韓国・ソウルおよび富川市

②2011 年 10 月 28 日～30 日 愛知県名古屋市

③2012 年 2 月 2 日～5 日 韓国・ソウル

【成果の概要】（800字程度）

資料検索および入手のため、日本、韓国において以下のような調査を行った。9月韓国調査ではソウルアニメーションセンター、国立民族博物館、韓国マンガ博物館、市内書店で韓国農村に関する資料検索および収集を行い、韓国農村を描くマンガ資料4点その他韓国の農村生活に関する雑誌や絵本4点を入手した。10月名古屋調査では市内古書店において日本農村マンガ資料1点を入手、2月韓国追加調査では、韓国農業博物館、国立民族博物館、市内書店で資料検索および収集を行い、マンガ資料3点、雑誌1点を入手した。タイに関しては資料候補が3点発見されたが、現地調達も通信販売による購入もできなかったため今年度は未入手となった。2回の韓国調査では、日本文化（マンガ）研究者との交流・情報収集も行うことができた。

これらの資料の翻訳・分析、その他先行研究の入手・整理を行った。得られた知見は以下のようなものである。

農村を舞台とする韓国マンガの傾向として、ほとんどの作品が韓国農業の近代化が進む70年代以前を描いており、同時代を描く作品が少ない。家父長制の抑圧下で苦悩する女性・家族が描かれ、伝統的家屋（草家：チョガ）や服装（韓服：ハンボク）が多用されている。現代の農業問題や農村での生活を描いているのはジャン・ジンヨン作品のみだったが、その作品においても伝統的家族観に即した描写がなされている。

同時代を描く作品が少ない背景として、コンテンツ総数そのものの少なさや、都市的なものが描かれることが多いメディアとしての特性が考えられる。また、日本同様、近代化に対する反省とノスタルジーが古き良き農村を描かせていることが挙げられる。

しかし、日本との大きな違いとして、韓国漫画（マンファ）をめぐる状況が民族の「伝統」を要求していると考えられる。マンファに関する先行研究の指摘では、「マンファ」は日本的なメディアとして批判を受けてきたが、近年その言説が変化しているという。日本の「マンガ」との差別化をはかるため、「韓国らしさ」＝伝統が必要とされ、さらにそういった作品が評価されるため、近代化以前の農村は題材になりやすいと考えられるのである。

【通信欄】

（研究代表者記入）

プロジェクト	<input type="checkbox"/> 次世代	<input checked="" type="checkbox"/> 次世代ユニット	<input type="checkbox"/> 男女共同参画に資する調査研究
経費	予算額	400（千円）	実績額 400（千円）



写真1：韓国マンガ博物館



写真 2 : 入手資料



写真 3 : 入手資料